

品質保証課記入	<div>品質異常改善通知書</div> <div>下記の製品は得意先検査の結果、不合格となりました。 再発防止の為対策を記入の上、指定回答日までに原本を回付して下さい。</div> <div>発生原因 品質技術課： 2015年10月06日 迄 流出原因 品質技術課： 2015年10月09日 迄 流出原因 ー： 2015年10月15日 迄</div> <div>指定回答日： 2015年10月15日</div>				不具合整理No. 47F-10-002			
	仕様番号 8100-4915				担当課 品技 2 G			
	品名 バンドリアセンザイタンシ 0.64ｶﾀ SHORT				担当者			
	ロットNo 150918 ER06000151～ER06000483				発行日： 2015年10月01日			
対象数量 636,000				承認 確認 担当				
不具合内容及び確認内容				<div></div> <div></div> <div></div>				
検査成績表の調査印欄、総合判定印欄に押印がありません。				写真・図				
異常品の暫定処理 納品				別紙参照				
起因部署記入	発生原因				発生対策			
	品質技術課 (現場現物現実の確認・加工状況・加工履歴・変化点の確認)				(誰が、いつまでに何を、どうする)			
	調査印欄、総合判定欄に押印が無い。 (なぜ発生したのかを3回繰り返して真の発生原因を掴む) 9/23 7ロット、ハゲ=高橋さんにて出荷判定の実施を行ってもらって=0 ↓ 9/24 5ロット S&Sへ納入 (WチェックOK) ↓ 9/25 2ロット 倉内入のうち1ロット NG (Wチェックにて=0)				Wチェックをきちんと行う。 何ロット見て何ロット その日に出すのかという 確言を最後まで 責任をもって行う。(9/24 5ロット 9/25 2ロット) 7ロットあるとは知らなかった。			
	不具合発生日: 15年 9月18日 金型番号: A6766				対策実施日: 15年 10月 15日 承認 確認 担当 対策実施ロットNo. 次ロットより 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入) () / 実施 			
流出原因				流出対策				
品質技術課 (現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認)				(誰が、いつまでに何を、どうする)				
調査印欄、総合判定欄に押印無し。 (なぜ発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む) 派遣、高橋にて出荷判定の実施 7ロット中1ロット押印なし ↓ 出来栄の確認は是よりなした。				7ロット出荷判定にては知らず。 5ロット分はWチェックを行って=0。 残り2ロットはWチェックしていないので=0 そのうち1件 NG。				
不				対策実施日: 15年 10月 15日 承認 確認 担当 対策実施ロットNo. 22ロットより 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入) () / 実施 				
(現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認)				(誰が、いつまでに何を、どうする)				
(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掴む) 大丈夫だと思っ=0 ↓				手帳原書作成 10/9(金) 山岸ト				
標準類改訂 有・無 ()				対策実施日: 15年 10月 9日 承認 確認 担当 対策実施ロットNo. 次ロットより 水平展開の有・無 (有の場合、対象製品名又は図番を記入) () / 実施 				
原因区分 <input checked="" type="checkbox"/> 作業 <input type="checkbox"/> 金型 <input type="checkbox"/> 材料 <input type="checkbox"/> 検査工程 <input type="checkbox"/> 設備 <input type="checkbox"/> 梱包・輸送 <input type="checkbox"/> 管理・仕様 <input type="checkbox"/> 顧客 <input type="checkbox"/> その他				有効性の評価				
効果の確認				承認 確認 担当				
対策後、同不具合なしの為、効果ありと判断致します。				<div></div> <div></div> <div>対策後、151016-ET1300151～160322までのロットにおいて不具合発生。半年以上経過の為、閉鎖処理終了。</div> <div>予防処置 要、不要</div> <div></div> <div></div> <div></div>				